

**江東区屋内体育施設
指定管理者（候補者）の推薦について**

**令和 7 年 8 月
江東区公の施設に係る指定管理者選定評価委員会
（スポーツ振興課所管施設専門部会）**

目 次

I. 施設の概要	・・・・・・・・・・・・・・・・	P 1
II. 指定管理者（候補者）	・・・・・・・・・・・・・・・・	P 2
III. 選定方法	・・・・・・・・・・・・・・・・	P 3
IV. 選定結果	・・・・・・・・・・・・・・・・	P 5

《参考資料》

江東区区民体育館の管理に係る事業計画書（概略）	・・	P 1 1
収支計画書（総括表）	・・・・・・・・	P 1 2
定款	・・・・・・・・	P 1 3

I. 施設の概要

1. 施設概要

(1) 江東区スポーツ会館

- ・所在地 江東区北砂1-2-9
- ・施設面積 敷地面積 8,911.70㎡
延床面積 8,434.31㎡
- ・構造 鉄筋コンクリート造 地上4階建
- ・施設内容 大体育室、小体育室、プール、トレーニング室、
マット室、柔道・剣道・弓道場、会議室
- ・開設年月日 昭和50年10月1日

(2) 江東区深川スポーツセンター

- ・所在地 江東区越中島1-2-18
- ・施設面積 敷地面積 4,268.63㎡
延床面積 9,669.31㎡
- ・構造 鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階、地上5階建
- ・施設内容 大体育室、多目的ホール、武道場、トレーニング室、
多目的室、クライミングウォール、幼児ルーム
- ・開設年月日 昭和63年10月3日

(3) 江東区亀戸スポーツセンター

- ・所在地 江東区亀戸8-22-1
- ・施設面積 敷地面積 3,006.22㎡
延床面積 5,823.80㎡
- ・構造 鉄骨鉄筋コンクリート造 一部PS造、鉄骨造
地下1階、地上4階建
- ・施設内容 大体育室、小体育室、プール、トレーニング室、会議室
- ・開設年月日 平成2年10月28日

(4) 江東区有明スポーツセンター

- ・所在地 江東区有明2-3-5
- ・施設面積 敷地面積 24,708.95㎡
延床面積 体育館棟 9,155.44㎡
プール棟 6,356.37㎡
駐車場 6,225.70㎡
- ・構造 鉄骨鉄筋コンクリート造
体育館棟 地下1階、地上9階建
プール棟 地下1階、地上5階建

- ・施設内容 駐車場 地上1階建
大体育室、多目的室、プール、トレーニング室、
レクリエーションホール、会議室
- ・開設年月日 平成8年4月1日

(5) 江東区東砂スポーツセンター

- ・所在地 江東区東砂4-24-1
- ・施設面積 敷地面積 3,145.03㎡
延床面積 5,189.33㎡
- ・構造 鉄筋コンクリート造 地下1階、地上3階建
- ・施設内容 大体育室、プール、トレーニング室、会議室
- ・開設年月日 平成8年10月20日

(6) 江東区深川北スポーツセンター

- ・所在地 江東区平野3-2-20
- ・施設面積 敷地面積 6,674.29㎡
延床面積 5,477.04㎡
- ・構造 鉄筋コンクリート造 地下1階、地上2階建
- ・施設内容 体育室、多目的室、プール、トレーニング室、
研修室、談話室、プレイルーム、キッズルーム
- ・開設年月日 平成14年12月22日

2. 指定期間

令和8年4月1日～令和13年3月31日

Ⅱ. 指定管理者（候補）

1. 推薦する指定管理者（候補者）の概要

名称 公益財団法人江東区健康スポーツ公社
所在地 江東区東陽二丁目1番1号
代表者 理事長 長尾 潔

基本財産は3億円、事業規模は令和6年度決算額で2,017,845千円。そのうち区からの補助金が869,794千円、委託料が679,070千円となっている。

2. 指定管理者（候補者）のプロフィール

(1) 設立経緯

財団法人江東区健康スポーツ公社は、区民の積極的な健康づくりのための施

設として建設された「健康センター」と既存の「スポーツ会館」の運営を通じて、区民の総合的な健康づくり、体力づくりに役立つことを目的に、昭和62年10月1日に区が基本財産3億円を出資して設立された。平成22年4月1日から公益財団法人に移行した。

(2) 設立目的

健康増進及びスポーツ振興の事業を推進し、もって健康な体力づくりを通じて地域社会の発展と豊かな区民生活の形成に寄与することを目的とする。

(3) 事業実績

昭和62年財団設立とともに江東区スポーツ会館の運営を受託し、以降、屋内6施設、屋外13施設の管理運営を受託。平成18年に指定管理者として指定され、平成22年に屋内6施設の指定管理者として2期目の指定を受け、さらに平成28年からは3期目の指定を受け、現在に至る。

3. 推薦理由

上記法人について審査を行ったところ（審査項目については次項以降を参照）、良好な結果を得た。

現在の運営法人は、町会・自治会や商業施設等との繋がりや障害者スポーツのノウハウをもとに、公益性の高い事業を独自に展開してきた。また、災害時には避難希望者を柔軟に受け入れ、平常時にも各種防災訓練を区や地域と緊密に連携し実施するなど、積極的に対応してきた。

今後も引き続き、安心・安全な施設運営を行うとともに、多様化するニーズを踏まえ、さらに区民サービスを向上する事業の展開が期待できる。

以上のことから、今後5年間の江東区屋内体育施設の運営を担う指定管理者（候補者）として推薦したい。

Ⅲ. 選定方法

1. 非公募選定の方法

(1) 非公募選定の理由

- ① これまで培ってきた施設運営やスポーツイベント運営のノウハウに基づき、地域住民やスポーツ協会等の関係団体との良好な関係性をもとに、地域に根差した事業を円滑に進めている。また、パラスポーツの普及啓発にも取り組み、障害者のスポーツをする機会の提供も積極的に行っている。
- ② 年度評価（令和3年度～令和5年度）の総合評価でもA評価であり、第三者評価の結果も優れており、能力及び実績が十分にある。
- ③ 水害時の「自主避難施設」、震災等の「避難所」として指定されている屋内スポーツ施設の災害時の運営に万全を期すため、全職員が区防災部署や地域振

興担当・町会と緊密に連携しながら自主避難施設開設等の訓練を継続的に実施している。

(2) 選定方法

ア 書類審査

法人より提出された申請書類について、事業計画書等を元に、総合的な審査を実施した。

イ ヒアリング

事業計画書等の内容について、ヒアリングを行い、最終審査を実施した。

推薦基準を満たしたことから、選定評価委員会に推薦する指定管理者候補者として、選定した。

(推薦基準：170点満点中102点以上（6割以上）の評価で推薦する。)

2. 選定の経過

日付	会議名	内容
令和7年1月27日	第1回スポーツ振興課所管施設 専門部会	選定方法（公募・非公募） の検討
令和7年3月27日	第4回公の施設に係る指定管理者 選定評価委員会	選定方法（公募・非公募） の決定
令和7年4月15日	第2回スポーツ振興課所管施設 専門部会	選定基準、評価基準等の 検討
令和7年5月13日	第2回公の施設に係る指定管理者 選定評価委員会	選定基準、評価基準の決定
令和7年5月21日		指定申請書等の提出依頼
令和7年6月30日		指定申請書等の提出期限
令和7年7月1日 ～7月9日		書類審査
令和7年7月11日		ヒアリング
令和7年7月30日	第5回スポーツ振興課所管施設 専門部会	推薦候補者の選定

3. 部会員名簿

スポーツ振興課所管施設専門部会

	職名	氏名
部会長	地域振興部長（令和7年3月まで）	市川 聡
	地域振興部長（令和7年4月から）	池田 良計
副部会長	スポーツ振興課長（令和7年3月まで）	山口 遥
	スポーツ振興課長（令和7年4月から）	鳴川 裕三
部会員	地域振興課長	上原 新次
	スポーツ振興係長（令和7年3月まで）	砂田 康宏
	スポーツ振興係長（令和7年4月から）	島崎 克己
	スポーツ事業担当係長	柴田 純
外部有識者		

IV. 選定結果

1. 書類審査・ヒアリングの結果

評価項目		配点	平均 評価点
I 受託する姿勢や意欲			
①	屋内体育施設の運営を希望する理由(区施設を運営するにふさわしい理念を持っているか)		
②	屋内体育施設の運営方針(区施設の運営が将来に向け適切な内容であるか)		
II スポーツ振興に対する考え方			
①	スポーツを気軽に楽しめる機会の創出(こどもから高齢者まで、障害の有無に関わらず、多様なライフステージ・ライフスタイルに応じた効果的な提案であるか)		
②	地域コミュニティの活性化(区内のスポーツ団体への支援や協働、地域団体との連携が提案されているか)		
③	トップスポーツチームやアスリートとの連携(スポーツへの関心や競技力を高めるための魅力的なトップアスリートとの連携を提案しているか)		
④	パラスポーツの推進(障害者に配慮した施設運営やパラスポーツ活動の支援に向けた事業提案ができているか)		
⑤	効果的な情報発信・PR(多様な媒体・手段による効果的な情報発信を提案しているか)		
⑥	特色ある自主事業(スポーツ教室等の特色ある自主事業を提案できているか)		

評価項目		配点	平均 評価点
⑦	スポーツ推進計画との整合性(スポーツ推進計画に則った施策展開を提案できているか)		
Ⅲ 施設の管理運営に対する考え方			
①	利用者満足度の向上(利用者の満足度を上げるための工夫が提案されているか)		
②	利用率の向上(施設の利用率向上に向けた効果的な提案がされているか)		
③	経費の縮減に関する取り組み(効果的な経費縮減策や新たな歳入確保を提案できているか)		
④	公平性・信頼ある施設の運営(公平性・信頼が確保された施設の運営が提案されているか)		
⑤	適切な施設や備品の保守・維持管理(区内に点在する屋内施設・備品の適切かつ効果的、衛生的な維持管理を提案できているか)		
⑥	利用者の安全確保(利用者の安全確保・事故防止に向けた取り組みが提案されているか)		
⑦	ユニバーサルデザイン(施設運営にあたりユニバーサルデザインを意識しているか)		
⑧	区内企業・人材の活用(運営にあたり、区内企業や人材の活用に積極的か)		
⑨	スポーツネットの管理(スポーツネットを適切に管理し、利用者満足度を高める提案がされているか)		
Ⅳ 施設の運営体制			
①	職員配置・勤務体系(効率的で安定した運営ができる職員配置・開場時間に応じた勤務体系となっているか)		
②	健康管理・福利厚生(健康診断・メンタル相談などの健康管理、福利厚生が整っているか)		
③	職員スキルの向上(職員のスキル向上のための実効的な研修計画等が定められているか)		
④	個人情報保護・情報公開(区施設の管理者にふさわしい、個人情報保護・情報公開に対する意識や体制をもっているか)		
⑤	安全な施設運営(防犯・防災・感染症等の緊急時対応や、事故防止のマニュアル及び職員体制が整備されているか)		
Ⅴ 施設の管理運営以外の取り組み			
①	スポーツをささえる人材の育成(スポーツボランティアやパラスポーツ指導員等の養成について計画的かつ効果的な提案がなされているか)		

評価項目		配点	平均 評価点
②	江東区スポーツ協会事務局の運営（江東区スポーツ協会の事務局として発展的な提案がなされているか）		
③	スポーツ分野以外との連携（専門性を生かしてスポーツ以外の分野と連携した事業提案がなされているか）		
④	防災拠点としての役割（災害時に防災拠点として機能できる体制が整っているか）		
Ⅵ 法人の運営状況			
①	法人の財務状況（法人の財務状況が安定しているか）		
合 計 点		170	118.8

2. 事業計画書等に関する主な意見

評価項目	専門部会としての意見
I 受託する姿勢 や意欲	・屋内体育施設の運営にあたって明確な運営方針や基本理念を掲げられている。 ・スポーツを取り巻く社会の環境は年々変化しており、多様化するニーズを踏まえた事業を展開している点についても高く評価できる。今後も民間との違いを意識しながら、公共施設としてなにをやるべきかを見極め、取り組みを進めていただきたい。（7.2点／10点満点 72.0%）
II スポーツ振興 に対する考え方	・区の長期計画やスポーツ推進計画等をよく理解し、区民のスポーツ実施率向上に向けた取り組みが提案されている。 ・こどもから子育て・働き世代、高齢者まで、幅広い世代に向けた取り組みを進めるとともに、オンラインや隙間時間の活用等の多様化するライフスタイルに応じた取り組みなど、様々な区民がスポーツを気軽に楽しめる機会の創出に努めている。 ・障害者のスポーツ推進として、一部スポーツセンターのプールに設置している障害者専用レーンを、全てのスポーツセンターに拡充する提案は高く評価できる。また、仲良し学級に通う児童を対象とした「にこにこレクリエーション事業」や「仲良し学級事業」をはじめ、障害者施設への出前講座を実施するなど、様々な関係機関と連携し事業に取り組んできたことは高く評価できる。今後も引き続き、長年培ってきた障害者スポーツに関する知見や障害者団体等との信頼関係を生かし、障害者スポーツの推進に期待したい。 ・効果的な情報発信について、広報誌やホームページに留まらず、各種 SNS を活用するなど、幅広い世代に向けて積極的にア

	アプローチしている点が評価できる。今後も引き続き、利用者のニーズに沿ったより効果的な情報発信について検討されたい。 (34.6点/50点満点 69.2%)
Ⅲ 施設の管理運営に対する考え方	・利用者満足度の向上について、参加者アンケートや満足度調査など、様々な手法で利用者の意見を収集し、業務改善に努めている。なお、苦情等のネガティブなご意見に対しては、適切かつ迅速な対応を期待したい。 ・利用率向上の取り組みについては、利用区分や貸出方法の見直しを行うなど、各室場の稼働率向上を期待したい。 ・今期の指定管理期間内では、駐車場の管理運営について委託化するなど、経費削減および新たな収入を確保した点が高く評価できる。今後も引き続き、コスト意識を持った施設運営が望まれる。 ・利用者の安全確保については、点検マニュアルやチェックシート等を活用した、職員による施設内の巡回点検や毎朝の機器点検を行うことで、施設の安全管理を徹底している。今後も事故等を起こさないよう、十分な対策を講じられたい。 (38.8点/55点満点 70.5%)
Ⅳ 施設の運営体制	・職員配置については効率的に運営できる組織改正を提案している。 ・個人情報保護、情報公開の規程等は適切に整備されている。 ・職員のスキル向上のため、実効的な研修計画が定められているほか、職員提案制度やアイデアポストを活用し、職員の目的意識・意欲の向上、企画発案能力の育成に努めている。 ・コロナ禍においては、ワクチン予防接種の会場として場所を提供する等、区の方針に柔軟に対応するとともに、リモート実施や個人利用への事前予約制導入など、独自の感染対策を実施することで、安全・安心な管理運営を行った点が高く評価できる。また、独自に危機管理基本マニュアルを策定するなど、緊急時の対応についても適切に整備されている。 (17.6点/25点満点 70.4%)
Ⅴ 施設の管理運営以外の取り組み	・防災について、これまでも災害時の避難希望者の受け入れや、法人独自の対応マニュアルの作成、大規模水害発生に備えた自主避難開設訓練に取り組むなど、積極的に対応してきた。今後もマニュアルで想定されていない災害等、予期せぬ事態が発生した場合、より一層区と連携し、安心・安全な施設運営を行うことを期待したい。 (16.8点/25点満点 67.2%)

VI 法人の運営 状況	・毎年度、財政援助団体等監査を受けるなど、適正な財政運営が行われていることから、次期指定管理期間中も安定した管理運営が期待できる。 ・今後も引き続き、必要経費を最小限に抑え、新たな収入を確保することで補助金等の縮減を図ることが望まれる。 (3. 8点／5点満点 76.0%)
----------------	---

3. 外部有識者への意見聴取

氏名

略歴

意見等

別紙のとおり (P 10)

外部有識者意見書

江東区公の施設に係る指定管理者選定評価委員会
スポーツ振興課所管施設専門部会長 殿

屋内体育施設の指定管理者候補者の推薦に対する意見について

標記の件について、以下のとおり意見書を提出します。

1. 選定手順について

候補者の選定手続きについて、選定評価委員会にて承認された選定基準、評価基準、および評価項目に基づき総合的に評価されており、選定手順については妥当であると考えられる。

2. 法人について

江東区健康スポーツ公社は平成18年度以降、4期にわたって区のスポーツ施設の指定管理者として施設を運営してきた実績があり、また、候補者の推薦基準である6割以上の評価を得ていることから、今後も安心・安全な施設運営が期待できる。

3. 今後の施設運営に関して

ライフスタイルの多様化により、区民ニーズも多様化しており、より柔軟な対応が求められている。これまで長年に渡り培ってきた同法人の強みを生かし、区をはじめ各関係機関・団体と連携しながら、区民ニーズに応えつつ、さらなる区民の健康増進及びスポーツ振興に繋がる取り組みの展開に期待したい。

令和7年7月31日

